

やしま

笑顔とふれあいの健康ライフ

新型コロナウイルス感染症対策実施中

〒761-0186

香川県高松市屋島西町2105番17

Tel 087-841-9141 Fax 087-841-7392

ホームページアドレス: www.yashima-hp.com

屋島総合病院

検索

発行: 企画広報委員会



J A 全中医療従事者賞受賞ちゃん



2024

5

May

内視鏡センターについて

新年度が始まり早くも1ヶ月余りが経ちました。今年度もより良い医療とサービスを提供してまいります。さて、今回は当院内視鏡センターをご紹介させていただきたいと思います。内視鏡室では3台の最新光源装置を用いて、日本消化器内視鏡学会認定専門医・指導医が併せて7名在籍し、日々、内視鏡検査・治療に従事しています。内視鏡は以下のように、消化管疾患（胃潰瘍、大腸ポリープなど）、胆膵疾患（総胆管結石、膵臓癌など）に対する検査・治療に大きく分けられます。

【消化管疾患検査と治療】胃健診、胃透視異常や便潜血検査に対する詳細な検査を行います。

ヘリコバクター・ピロリ感染症の診断、内服治療、早期胃癌、大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)、内視鏡的粘膜切除術(EMR)などの内視鏡治療を実施し、早期発見と適切な治療を目指します。

【胆膵内視鏡検査と治療】胆膵内視鏡と超音波内視鏡を用いて、総胆管結石、膵のう胞、腫瘍などの診断と治療を行います。超音波内視鏡下穿刺吸引術、胆石除去術や閉塞性黄疸に対するステント留置術など、最新の治療を行っています。

内視鏡センターでは、患者様の安全と快適さを考慮し、鎮痛剤などを用いて痛みの少ない検査を実施しています。何かご不明なことやご相談がございましたら、いつでもお気軽にお問い合わせください。

新年度も、患者様のニーズに応え、健康な生活をサポートするために努力してまいります。引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

病院長補佐 内科部長
内視鏡センター長



加藤 清仁

屋島総合病院

教えて!!
ドクター

質問コーナー



健康診断で血糖値が高く、境界型糖尿病と言われました。境界型糖尿病について教えてください。

(外来患者より)

今回、答えて下さったのは…

内科医員 **原田 恵理** 先生

【専門領域】 糖尿病

【外来診療】 火曜日、木曜日 午前

▶ 境界型糖尿病とは？

血糖値が正常値と異常値(糖尿病と診断される値)の間にある状態を境界型糖尿病と言います。糖尿病の前段階であり国内には約1千万人いるとされています。正常な人より6~20倍、糖尿病になる確率が高く、さらに高血圧症や脂質異常症、高尿酸血症といった他の生活習慣病も併発しやすいです。

診断では、微炭酸のブドウ糖液を飲み、その後の血糖値の変化を調べる「75g経口ブドウ糖負荷試験」を実施します。空腹時の血糖値が境界型である「空腹時血糖異常(IFG)」と飲んでから2時間後の血糖値が境界型である「耐糖能異常(IGT)」があり、中でも耐糖能異常は糖尿病になりやすいだけでなく、動脈硬化も進みやすいとされます。自覚症状がないため、積極的に検査を受け、早く見つけることが重要です。

▶ 予防方法はありますか？

食べ過ぎや極端なダイエットは避け、3食をバランスよく摂りましょう。脂っこい食品の摂り過ぎには要注意です。野菜や海藻、きのこ、大豆など食物繊維が豊富なおかずを主食より先に食べると、ゆっくりと糖が吸収され、食後の血糖値の上昇を抑えられます。主食に食物繊維を多く含む、麦ごはんや玄米、全粒粉のパンなどを取り入れるのもお勧めです。

また、運動は食事と同じく大切で、時間を確保するのが難しい人は、階段を使うようにしたり、座っている時間を少なくしたりといった工夫で、できるだけ体を動かすようにしましょう。

糖尿病は、高血糖状態が数年から10年ほど続くと神経や目・腎臓などに合併症が起きます。また、動脈硬化も進み心筋梗塞や脳卒中の原因にもなる深刻な疾患です。境界型糖尿病は症状がなくとも体の中ではこれらの変化が起き始めており、指摘された時点で対策を取る必要があります。健康診断で血糖値が高めと言われた際には生活習慣を見直し、積極的に医療機関を受診することで、糖尿病への進展を予防しましょう。





泌尿器科部長

あまの しんじ

天野 慎二

専門領域：泌尿器科一般、透析療法

専門医等：日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本透析医学学会専門医・指導医
日本泌尿器内視鏡・ポプティクス学会
評議員、日本医師会認定産業医

泌尿器科に赴任しました天野と申します。徳島県出身で、徳島大学の関連病院で勤務してきました。泌尿器科内視鏡手術を中心に従事し、前立腺肥大症、尿路結石症を専門としておりました。

早く新しい環境に慣れ、病院に貢献できるよう精進したいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



泌尿器科医長

はやし たいき

林 泰樹

専門領域：泌尿器科一般

専門医等：日本泌尿器科学会専門医

泌尿器の林泰樹と申します。埼玉医科大学を卒業し、同院で研修後泌尿器科へと入局、勤務しておりました。生まれ育った香川に戻ることとなり、高松赤十字病院で2年勤務した後、この度屋島総合病院へ赴任させて頂くこととなりました。香川の医療に貢献できるよう頑張りますので、宜しくお願いします。



内科医長

すみ なおき

角 直樹

専門領域：内科一般、消化器内科

専門医等：日本内科学会認定医
日本ヘリコプター学会認定医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医他

4月から赴任いたしました角直樹と申します。川崎医科大学附属病院で初期研修を終了後、香川県済生会病院で勤務していました。この度、屋島総合病院で勤務させていただけることをとても嬉しく思います。少しでも病院や患者様に貢献できるように日々精進して参ります。何卒よろしくお願い致します。

2024年4月 新任医師のご紹介

新しく6名の医師が着任いたしました。今後ともよろしくお願い致します。



小児科医長

まつばら まり

松原 満理

専門領域：小児科一般

専門医等：日本小児科学会専門医

4月から小児科に赴任しました、松原満理と申します。岡山県出身で香川大学進学時に香川に引っ越し、気づけばもう十数年が経ちました。大学入学時から小児科志望でしたので、こうして今小児科医として子供たちと関われることを嬉しく思います。少しでも患者様の役に立てよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



循環器内科医員

すえつぐ ともか

末次 朋香

専門領域：循環器内科一般

循環器内科に赴任いたしました末次朋香と申します。兵庫県出身で香川大学を卒業しました。岡山大学病院で初期研修後、高松赤十字病院で循環器内科を専攻し、3年間内科で研鑽を積んで参りました。患者さんやスタッフの方とのコミュニケーションを大切にしたい診療を心掛けたいと思っています。少しでも病院に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



内科医員

なかじょう けん

中城 健

専門領域：内科一般

内科に赴任いたしました医師4年目の中城健と申します。香川県立中央病院で初期研修後、1年間内科専攻医として勤務して参りました。消化器内科を志望しており、一般内科だけでなく内視鏡など消化器診療についても幅広く経験を積みめればと思っています。半年間という短い期間ですが、少しでも病院に貢献できるよう頑張りますので何卒よろしくお願い申し上げます。

屋島総合病院にご来院された皆さまへ、当院の診療に係る情報を提供するため、正面玄関に掲示板を、外来ロビー・2階ラウンジにパンフレットラックを設置いたしました。それぞれの専門外来や新しい治療法などの紹介パンフレットを中心に置いており、屋島総合病院の今が分かる内容となっております。無料となっておりますので、一度手に取っていただければ幸いです。

▼現在設置しているパンフレット（一部）です

「ヘルニア外来」通信

TVモニターでもおなじみで、近年一般的な病気として認知されてきている「**腹壁ヘルニア**」

当院では、より安心・安全な治療を提供するために、**日帰り手術は実施せず、全身麻酔のもとに、術後2泊3日の手術治療を行っています。**

2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
73例	66例	67例	61例	76例

過去5年間の当院における腹壁ヘルニア手術件数と術式

腹壁ヘルニア以外のヘルニア治療や、**両側の腹壁ヘルニアについてもご相談下さい。**

毎週木曜日 午後「ヘルニア専門外来」
受付時間 13:30-15:30 担当医師：西藤 誠

「乳腺外来」通信

がんは、日本人の死因の第1位となり、増えるだけでなく、がんが原因で亡くなる人も増えています。中でも乳がんは増え続けており、今ではやむにやむない女性の病状からいえる、日本人女性の身近な病気となっています。

乳がんは20代から増加し、初発年齢も50代前半までピークを来しています。増えるに比して検診の普及も進んでいますが、早期に発見し適切な治療を受けることで予後がよい方が増えることが期待されます。

当院では、**高野市市民基本診療所**をはじめ、**人間ドックや自分で検診の高野市に付き受診する人に対応するため、週2回「乳腺外来」を設け診察にあたっています。**

屋島総合病院「乳腺外来」受付時間 13:30～15:30

担当医師：西藤 誠
担当看護師：西藤 誠

屋島結石治療について

このたびは、結石の最新治療システムで結石の体外衝撃波結石破壊装置（ESWL）とホリゾンレーザー装置を使用した、最新治療の結石治療を実施いたします。結石の大きさや位置、結石の成分などによって、最適な治療法を選択いたします。

結石の最新治療システムで結石の体外衝撃波結石破壊装置（ESWL）とホリゾンレーザー装置を使用した、最新治療の結石治療を実施いたします。結石の大きさや位置、結石の成分などによって、最適な治療法を選択いたします。

結石の最新治療システムで結石の体外衝撃波結石破壊装置（ESWL）とホリゾンレーザー装置を使用した、最新治療の結石治療を実施いたします。結石の大きさや位置、結石の成分などによって、最適な治療法を選択いたします。

前立腺肥大症に対する新たな低侵襲治療を「はじめました」

結尿の頻度の増加や尿の漏れ、尿の量が増えるなどの症状が現れることがあります。これは、前立腺が肥大化することで起こります。前立腺肥大症は、男性の健康を脅かす病気です。早期に発見し適切な治療を受けることで、症状を軽減することができます。

当院では、前立腺肥大症に対する新たな低侵襲治療を開始しました。この治療は、前立腺を小さくすることで、尿の漏れや頻尿などの症状を軽減することができます。手術のリスクが低く、回復も早いのが特徴です。

結尿の頻度の増加や尿の漏れ、尿の量が増えるなどの症状が現れることがあります。これは、前立腺が肥大化することで起こります。前立腺肥大症は、男性の健康を脅かす病気です。早期に発見し適切な治療を受けることで、症状を軽減することができます。

屋島総合病院 健診センターのご案内

～あなたの健康をサポートします～

※前泊入院ドック・日帰り入院ドックなど各種の健康診断を実施し、地域の方々の健康をサポートしています。

※総合病院ならではの充実した設備機器をそろえています。

※上部内視鏡検査は結核・肺がんの診断が可能です。

※乳がん検査は女性医師が担当します。

※精密検査が必要となった場合は当院で外来受診ができます。

※検査内容、検査方法など全て予約制です。当日の追加、変更はできません。

ご存じですか？後発医薬品（ジェネリック医薬品）



当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を推奨しています。

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果を持つ医薬品のことです。後発医薬品（ジェネリック医薬品）を希望される場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

先発医薬品より安価で、経済的です。

効き目や安全性は、先発医薬品と同等です。

欧米では、幅広く使用されています。

◆患者さんの自己負担の軽減、医療保険財政の改善につながります。

※価格は品目により様々ですが、先発医薬品の半額以下の薬もあります。

◆国では、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性・安全性を有するかどうかについて欧米と同様の基準で審査を行っています。

※薬の形や色、味は先発医薬品と異なる場合があります。

◆アメリカ・イギリス・ドイツなどでは、使用されている医療用医薬品の約半分が後発医薬品です。



【編集後記】 春が一瞬で過ぎ去っていきました。春号として4月発行を予定しておりましたが、紙面編集の都合で5月発行となってしまいました。申し訳ございません。新年度号は表紙にオオシマザクラの写真を使用していますが、今では葉っぱが満開です（焦）。さて、今年度も医師をはじめ看護師、薬剤師、診療放射線技師など多くの方が着任されました。職員一同、力を合わせて精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。（企画広報委員会）